

キャンパスアジア

日中韓三大学間協力による夏期短期留学プログラム (SPTC)

募集要項

1. SPTC プログラムについて

東京学芸大学は、高い知識と教養を備えた創造力・実践力に富む教員および教育支援人材の養成を目的とする大学です。とくに、知識基盤社会の進展、ローバル化の展開・教育的課題の多様化・地域社会の疲弊など現代社会の特徴に対し、協働して課題を解決する力、多様性を尊重する力、自己を振り返り、自己を表現する力、新しい社会を創造する力という四つの力を重視しています。キャンパスアジアは、そうした目標を具現化したプログラムの一つです。

今夏もまた東京学芸大学はサマープログラム (SPTC) を実施します。SPTC は日本の教育と文化や社会を学ぶ機会として企画された短期留学プログラムです。また本プログラムは、北京師範大学、ソウル教育大学校、そして東京学芸大学の院生・学生を対象に実施するもので、将来的には東アジア域内の教員養成大学・学部への拡大を目指しています。

2. プログラムの概要

受け入れ数：計 10 名（内訳：北京師範大学より 5 名、ソウル教育大学校より 5 名）

日程：2018 年 7 月 30 日（月）～8 月 6 日（月）

場所：東京学芸大学小金井キャンパス、東京都内、附属小学校および私立中・高等学校
ほか

活動内容：

- ・日本の教育制度や教育方法、学校現場の特色に関する講義
- ・東京学芸大学附属世田谷小学校および私立中・高等学校への訪問と交流活動
- ・日中韓の院生・学生及び教員とのディスカッション
- ・「江戸東京たてももの園」見学、書道・茶道・着物体験などによる日本文化の体験的
理解

※本プログラムは日本語を中心に行います。ただし、参加学生の理解を助けるよう英語等によるサポートを行います。期間中は東京学芸大学の教職員が引率し、東京学芸大学の学生が協力します。

3. 必要書類（及び締切）

参加者は下記の書類を北京師範大学、ソウル教育大学校を通じてご提出下さい。

<2018年5月31日までに>

○参加者名簿（氏名 [英文氏名含む]、性別、所属専攻、学年）

○成績証明書（英語）

○パスポートのコピー

※上記は、北京師範大学及びソウル教育大学校から東京学芸大学国際課へ提出する期日です。

<出発前までに>

○事前アンケート

※アレルギー等、特別に依頼のある事項について事前にご連絡下さい。

<帰国後>

○プログラム参加報告書（A4版2～4ページ）

4. 費用

プログラム参加費無料。但し、ホテル宿泊費、往復航空券、海外旅行傷害保険、入館料、期間中の食事（2日目と7日目の歓迎会、送別会の費用は除く）、6日目自由行動の交通費等については各自支払うこと。

※参考までに、宿泊予定のマイステイズ立川の宿泊費7泊8日約48,000円です。

5. 参加費支援

日本学生支援機構（JASSO）奨学金（8万円）の支給。

お問い合わせ

caoffice@u-gakugei.ac.jp

042-329-7762

東京学芸大学国際事業係